

平塚市ごみ通信

回覧

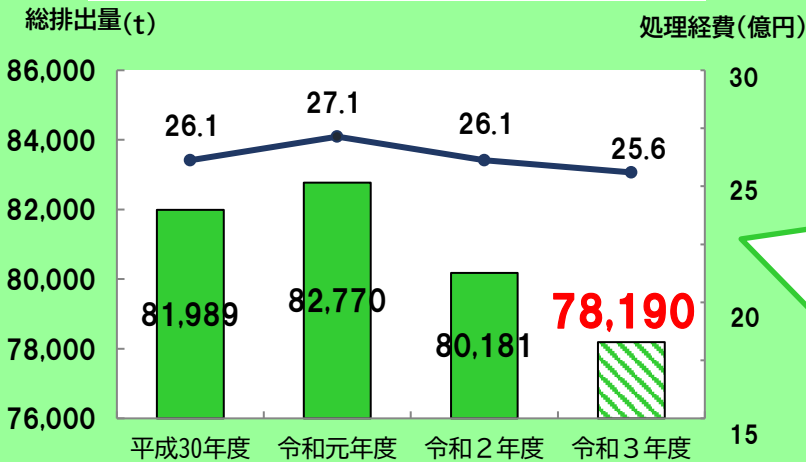
発行 平塚市 環境部 環境政策課(平塚市浅間町9-1)
TEL:0463-23-1111(代表)内線:2330
(平塚市のウェブサイトではカラー版を掲載しています)



第 37 号
令和4年12月1日発行

令和3年度の平塚市のごみ処理状況がまとまりました

平塚市のごみの総排出量と年間処理経費



総排出量:棒グラフ・左目盛り

処理経費:折線グラフ・右目盛り

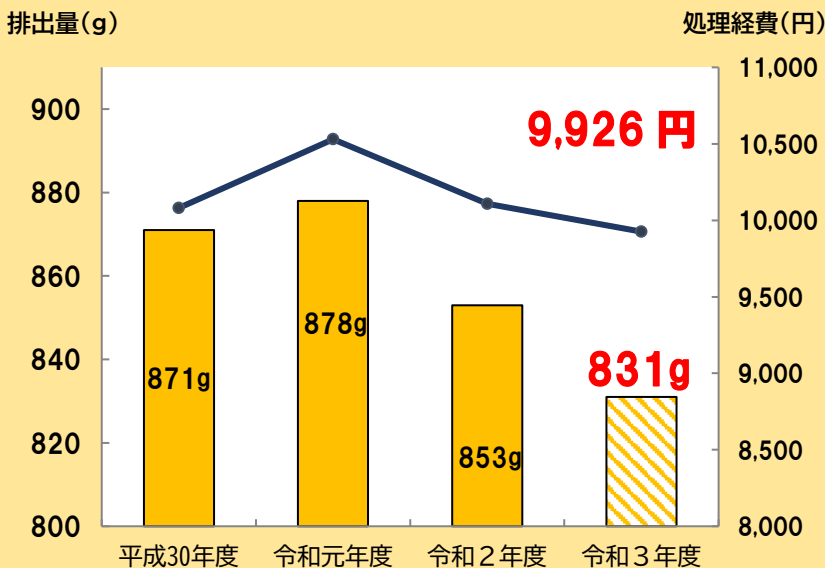
78,190 tの内訳

ごみの種類	量(t)
可燃ごみ	40,927
不燃ごみ	3,575
資源再生物	15,207
粗大ごみ	236
有害ごみ	55
事業系ごみ※	18,190
合計	78,190

※市内事業者が排出したごみ

市民1人あたりにすると?

市民一人あたりのごみの排出量と年間処理経費



1日に市民一人あたりが出した
ごみの量は...



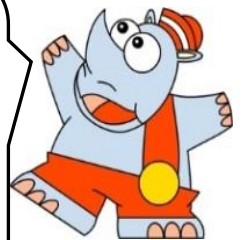
831g

1年間に市民一人あたりに要した
ごみの処理経費は...



9,926円

皆様の分別の徹底
や水切り等のご協力
により、ごみの量、処
理経費は概ね減少傾
向となっています。引
き続き、ごみ減量化へ
の取り組みにご協力
をお願いします。



平塚市ごみ減
量化・資源化
キャラクター
「クルクル」

※処理経費は臨時的経費を除く処理及び維持管理費の合計です。令和2年度は、臨時に支出したポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物処分のための約2億円を除いています。

※上記ごみ排出量及び処理経費は速報値のため変更されることがあります。

可燃ごみ戸別収集対象地区を順次拡大しています

本市では、利便性の向上、ごみの排出状況の改善、景観・安全の向上等を目的に、令和3年4月から一部の地区で可燃ごみの戸別収集を実施しています。

今後は、市全域への拡大に向け、収集体制等の課題を着実に解決しながら、対象地区を順次、拡大してまいります。

皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年10月現在、可燃ごみ戸別収集対象地区
高浜台、夕陽ヶ丘、代官町、久領堤、札場町、幸町、千石河岸、
立野町、浅間町、宮松町、追分、田村1～9丁目、大神、吉際



市ウェブサイト
可燃ごみ戸別収集



使用済み注射針の適正処理について

在宅医療廃棄物には、ケガや感染の危険性があるものがあります。

特に使用済み注射針については市民の皆様はもちろん、ごみの収集・処分に関わる職員にとって大変危険なものであり、安全で適正な処分が必要です。

使用済み注射針は、処方された医療機関などでの回収のほか、公益社団法人平塚中郡薬剤師会において、使用済み注射針の回収事業を行っており、登録薬局にて店頭回収を行っておりますのでご活用ください。

在宅廃棄物の適正処理(登録薬局一覧リンク含む)については右記コードから→



市ウェブサイト
在宅医療廃棄物の適正処理

衣類の出し方に注意しましょう！

資源再生物である衣類は、ごみステーションに出すときにいくつか注意点があります。**第一に、雨の日に出さないこと。**濡れてしまうと資源にすることができません。第二に、出すときはひもで縛るか紙袋等に入れ、**ポリ袋には入れないこと**です。

適正な分け方・出し方がごみの減量化につながります。ご協力をお願いします。



年末年始の粗大ごみ持ち込み予約

土日祝日に加えて12月27日(火)、28日(水)、1月4日(水)、5日(木)に持ち込む場合は事前予約が必要です。12月29日(木)から1月3日(火)までは休業です。

電話予約 0463-22-4557

インターネット予約

予約方法、予約状況は右記コードから
(粗大ごみ破碎処理場ウェブサイト)

受付時間:9時~12時、13時~17時、平日のみ

※ 予約の受付期間はいずれも 2 週間前の平日から持ち込む日の前の平日まで

〈粗大ごみ破碎処理場 平塚市堤町3番5号〉



家庭ごみは自分で燃やさないで

ごみを庭や畑等で焼却処理する行為は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」で原則禁止されています。

家庭等における焼却は、煙や臭い、有毒ガスが発生して近隣へ広がる可能性がある大変危険な行為です。

必ずごみステーションへの分別排出にご協力ください。

